

～家の中で子どものヒヤッとした体験がある方 74.9%！転倒(躓いて転ぶなど)がTOP～
子どもとの生活に関する調査結果報告書

株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニーでは、男女の既婚者で子どものいる方を対象に、家庭でのヒヤッとした体験や子どもの健康で気にかけていること、子どもとのかかわりあいなど、子どもとの生活に関して調査を実施しましたのでご報告します。なお、有効回答は1,075です。

なお、この調査結果につきましては、11月にリニューアル公開したアイフルホームのキッズデザイン研究所HPでも紹介しています。

- ・キッズデザイン研究所HP <https://www.eyefulhome.jp/concept/kids/labo/>
- ・アイフルホームのキッズデザインHP <https://www.eyefulhome.jp/concept/kids/>

■調査結果について

- ・今回の調査では、家の中で子どものヒヤッとした体験がある方 74.9%に達しています。その内訳は、転倒(躓いて転ぶなど)62.5%、転落(階段や家具や窓から落ちるなど)50.4%などが上位となっています。回答数全体における内訳を見ると、転倒・転落・衝突の3つで55.2%と過半数を超える結果となっています。
- ・さらに、感染症が心配な中、子どもの健康について気にかけていること・気を付けたいこととして、手洗い、うがい 58.0%、アルコール消毒 28.5%が多くなっています。
- ・子どもとのかかわりあいにおいては、自由にのびのびしてほしい 55.3%、習い事は子どもがやりたいなら習わせたい 65.1%など子どもの自主性を尊重する一方、きちんとしつけをしたいとの回答も 42.6%となっています。
- ・これまでに、子育てで悩んだことはある方が 77.5%。最近悩んだことは、教育・学習 20.8%、食事 15.8%、親子のかかわり方 15.8%などが上位となっています。
- ・一方、住まいに目を移すと、外出自粛が続く中、おうち時間を快適に過ごすために家に欲しい空間や場所を3つ選んでいただいたところ、家族で過ごせる広い空間 54.8%、自分や子どもが運動できる場所 41.6%、家族で遊んだり食事ができる屋外空間(テラス、庭) 33.9%など家族一緒に楽しい時間を過ごす空間が求められています。
- ・将来、子どもが大きくなって独立した時の子ども部屋の使い道は、趣味の部屋 21.5%、収納部屋 18.9%、思い出の部屋としてそのままにする 6.8%などとなっています。

■アイフルホームのキッズデザインについて

アイフルホームでは、2008年より「子どもにやさしいはみんなにやさしい」をスローガンに、子どもから高齢者・障がい者など、すべての人に住みやすい住宅を提供することを目的に、子ども目線・子ども基準で考える「キッズデザイン」の家づくりを進めています。この「キッズデザイン」の考え方について、2021年11月から新たな4つのコンテンツとして、「キッズセーフティ」「絆設計」「家事デザイン」「子育て提案」と定め、今後も時代のニーズに即した商品・サービスの開発を進めていきます。

報道関係者
お問合せ先

(株)LIXIL 住宅研究所 マーケティング部
千明 和彦(ちぎら かずひこ)
TEL:03-5626-8251 携帯:070-5583-0039
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社 LIXIL 住宅研究所
本社:東京都江東区 代表取締役社長:加嶋 伸彦
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム
国内最大の住宅FCを展開

■調査結果(詳細)

Q1. 家の中で子どもが怪我をしそうになってヒヤッとしたことはありますか？(SA)

	実数	比率
ある	805	74.9%
ない	182	16.9%
わからない・無回答	88	8.2%
全体	1,075	100.0%

Q2. どのような怪我をしそうになりましたか？(MA)

▶ Q1.で「はい」と答えた805名に質問 N=805

	実数	比率
転倒(躓いて転ぶなど)	503	62.5%
転落(階段や家具や窓から落ちるなど)	406	50.4%
衝突(壁や窓や家具にぶつかるなど)	364	45.2%
はさむ(ドアや収納扉に手をはさむなど)	355	44.1%
やけど(熱い飲み物をこぼすなど)	256	31.8%
誤飲(小さいおもちゃを飲み込むなど)	210	26.1%
溺れる(浴槽など)	108	13.4%
感電(コンセントなど)	92	11.4%
その他	14	1.7%

▶ Q1.「はい」と答えた805名の回答数(2308)全体における内訳

	実数	比率
転倒(躓いて転ぶなど)	503	21.8%
転落(階段や家具や窓から落ちるなど)	406	17.6%
衝突(壁や窓や家具にぶつかるなど)	364	15.8%
はさむ(ドアや収納扉に手をはさむなど)	355	15.4%
やけど(熱い飲み物をこぼすなど)	256	11.1%
誤飲(小さいおもちゃを飲み込むなど)	210	9.1%
溺れる(浴槽など)	108	4.7%
感電(コンセントなど)	92	4.0%
その他	14	0.6%
計	2,308	100.0%

Q3. 子どもの健康について気にかけていること・気を付けたいことを以下から3つお選びください(MA) N=1,075

	実数	比率
手洗い、うがい	624	58.0%
アルコール消毒	306	28.5%
水分補給	250	23.3%
規則正しい生活をする	236	22.0%
室温の調整	209	19.4%
睡眠時間をたくさん取る	194	18.0%
食事の栄養バランス管理	186	17.3%
こまめな歯磨き	170	15.8%
換気による空気の入替え	138	12.8%
空気清浄機などで空気の除菌	104	9.7%
運動させる	103	9.6%

外で遊ぶ	65	6.0%
外のウイルスや花粉を持ち込まない	62	5.8%
就寝時の温度管理	62	5.8%
体温チェック	50	4.7%
お風呂上りの湯冷め防止	39	3.6%
日光を浴びさせる	37	3.4%
その他	38	3.5%

Q4. 子どものかかわり方についてあてはまることを選択してください。

1) 自由にのびのびしてほしい ⇔ なるべく関与したい (SA)

	実数	比率
自由にのびのびしてほしい=あてはまる	150	14.0%
自由にのびのびしてほしい=ややあてはまる	444	41.3%
どちらでもない	190	17.7%
なるべく関与したい=ややあてはまる	218	20.3%
なるべく関与したい=あてはまる	73	6.8%
計	1,075	100.0%

2) 習い事は子どもがやりたいなら習わせたい ⇔ 習い事はたくさんさせたい (SA)

	実数	比率
習い事は子どもがやりたいなら習わせたい=あてはまる	269	25.0%
習い事は子どもがやりたいなら習わせたい=ややあてはまる	431	40.1%
どちらでもない	195	18.1%
習い事はたくさんさせたい=ややあてはまる	147	13.7%
習い事はたくさんさせたい=あてはまる	33	3.1%
計	1,075	100.0%

3) 子どもとの時間を大切にしたい ⇔ 自分の時間を大切にしたい (SA)

	実数	比率
子どもとの時間を大切にしたい=あてはまる	212	19.7%
子どもとの時間を大切にしたい=ややあてはまる	388	36.1%
どちらでもない	244	22.7%
自分の時間を大切にしたい=ややあてはまる	192	17.9%
自分の時間を大切にしたい=あてはまる	39	3.6%
計	1,075	100.0%

4) きちんとしつけをしたい ⇔ 子どもの意見を尊重したい (SA)

	実数	比率
きちんとしつけをしたい=あてはまる	99	9.2%
きちんとしつけをしたい=ややあてはまる	359	33.4%
どちらでもない	261	24.3%
子どもの意見を尊重したい=ややあてはまる	298	27.7%
子どもの意見を尊重したい=あてはまる	58	5.4%
計	1,075	100.0%

Q5. 子育てで悩んだことはありますか？ (SA)

	実数	比率
ある	833	77.5%
ない	242	22.5%
全体	1,075	100.0%

Q6. 最近、子育てで最も悩んでいる(悩んだ)ことを1つお選びください(SA)

▶ Q5. で「ある」を回答した 833 名に質問

	実数	比率
教育・学習	173	20.8%
食事	132	15.8%
親子のかかわり方	132	15.8%
成長	118	14.2%
対人関係	110	13.2%
将来	65	7.8%
健康	46	5.5%
運動	20	2.4%
その他	15	1.8%
無回答	22	2.6%
全体	833	100.0%

Q7. おうち時間を快適に過ごすために家に欲しい空間や場所として、上位3つをお選びください(MA) N=1,075

	実数	比率
家族で過ごせる広い空間	589	54.8%
自分や子どもが運動できる場所	447	41.6%
家族で遊んだり食事ができる屋外空間(テラス、庭)	364	33.9%
ちょっとした気分転換やリラクセスができる場所	321	29.9%
家族が自然と集まる場所や動線	266	24.7%
趣味・勉強・仕事のために1人でこもれる場所	247	23.0%
勉強や仕事ができる開けたワークスペース	117	10.9%
たくさんの人が集まって食事を楽しめる空間	81	7.5%
親戚や友人が来たときに開放できる場所	78	7.3%
動画や写真を撮影するスタジオ部屋	23	2.1%
自分でお店や教室を開くための場所	18	1.7%
その他	12	1.1%
特になし	100	9.3%

Q8. 子どもが大きくなって独立した時の、子ども部屋の使い道どのように考えていますか?(SA)

▶ 最も実効性が高いものを一つ選択。子ども部屋のない方を除き 966 名に質問

	実数	比率
趣味の部屋	208	21.5%
収納部屋	183	18.9%
思い出の部屋としてそのままにする	66	6.8%
ホームシアター	42	4.3%
客間として使用する	42	4.3%
音楽部屋	26	2.7%
祖父母と同居する	20	2.1%
その他	10	1.0%
特に考えていない	369	38.2%
全体	966	100.0%

■調査概要

- 有効回答:1,075
- 調査対象:男女・既婚者・子供あり

【男女比】

	実数	比率
男性	541	50.3%
女性	534	49.7%
全体	1,075	100.0%

【年齢】

	実数	比率
20代	340	31.6%
30代	445	41.4%
40代	290	27.0%
全体	1,075	100.0%

- 調査時期:2021年7月30日から8月16日
- 調査地域:全国(沖縄県を除く)

北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
65	92	265	250	189	77	33	104
6.0%	8.6%	24.7%	23.3%	17.6%	7.2%	3.1%	9.7%

- 調査方法:WEB調査

◆当社概要

- 会社名 株式会社LIXIL住宅研究所 アイフルホームカンパニー
- 代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦
- 本社所在地 〒136-8535 東京都江東区大島 2-1-1
- URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】 <https://www.lixil-jk.co.jp/>
【アイフルホーム】 <https://www.eyefulhome.jp/>



◆LIXIL住宅研究所 概要

住宅及びビル建材・設備機器の製造販売・住宅フランチャイズチェーンの運営など、総合的な住生活関連事業を展開するLIXILの一員です。住宅フランチャイズチェーン事業の運営を担う企業として、アイフルホーム、フィアスホーム、GLホームの3ブランドを展開し、国内最大級の住宅フランチャイズチェーン事業を展開しています。

◆アイフルホーム 概要

1984年の創業以来、「より良い家を、より多くの人に、より合理的に提供する」との使命を掲げ、お客様の「良い家に住みたい」というご要望にお応えするため、だれもが安心して家を手に入れられる住宅のフランチャイズチェーンシステムを開発・導入したパイオニアです。高いコストパフォーマンスと統一品質の実現により、適正価格で高品質な住まいを提供し続け、これまでに17万棟を超える住まいを提供してきました。

◆キッズデザイン研究所

キッズデザイン研究所は、2008年4月に創設した社内シンクタンクです。子どもを取り巻く住環境・家庭環境に関わる様々な課題に対し、研究・開発に取り組み、全ての世代の人だけでなく、社会が抱える課題を住まいで解決することを目指しています。